

土・ひと・くらしをつなぐ、香川の交流誌



きらり

9

2020 SEPTEMBER

【あぐりスペシャル】
生産から流通まで
安全安心・新鮮でおいしい
「香川県産の卵」を提供

【らいふスペシャル】
ともに地域を笑顔にする、かけがえのない仲間たち。

J A 香川県女性部と、フレッシュユミズ部会



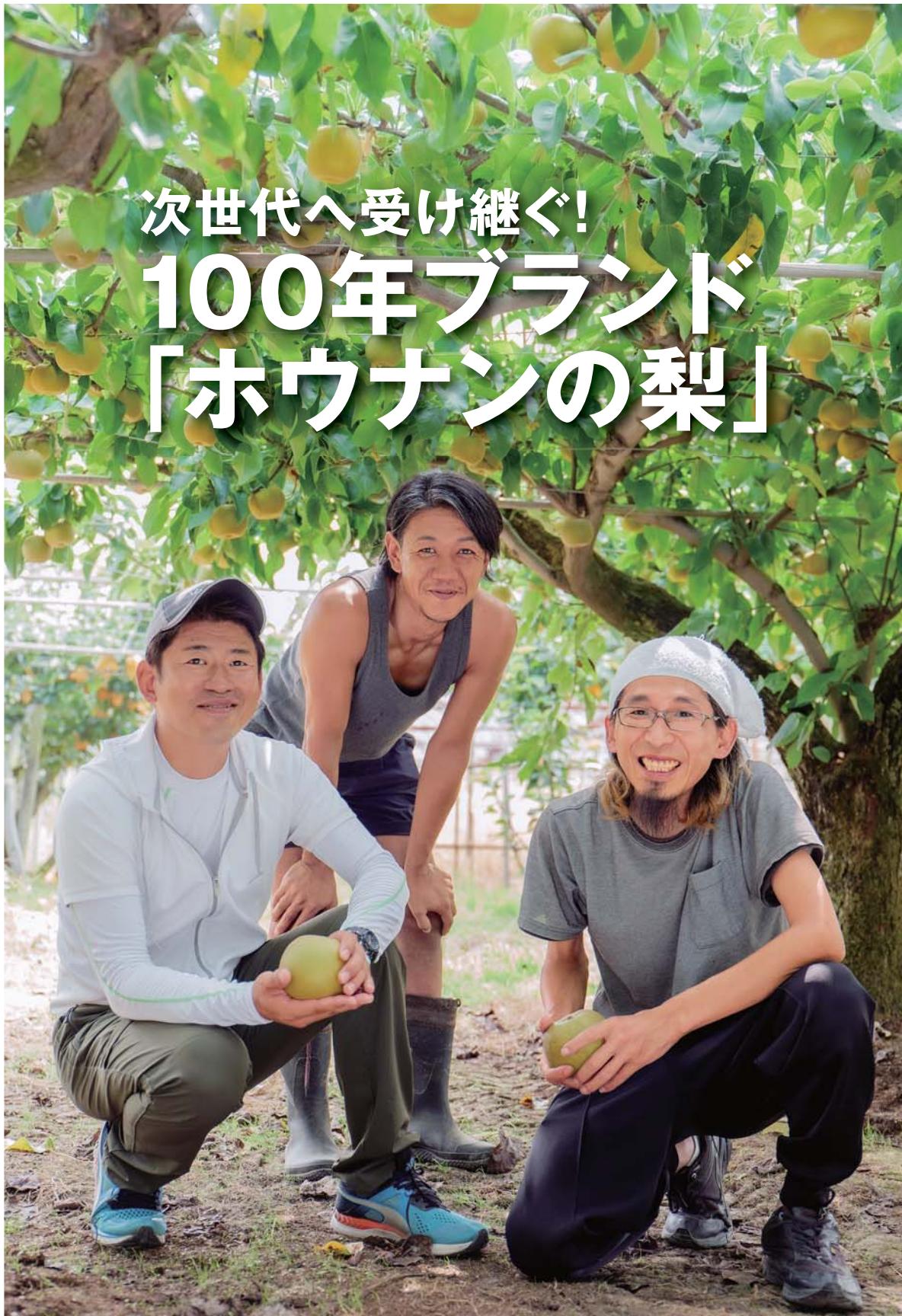
J A 香川県は
自己改革に
取り組んでいます！

農業者の所得増大

農業生産の拡大

地域の活性化

J A 香川県では
「新型コロナウイルス
感染症対策本部」を
設置し、感染防止に
取り組んでいます。



生産から流通まで 安全安心・新鮮でおいしい 「香川県産の卵」を提供

~(株)JA香川県フードサービス~

あぐり special

栄養豊富でさまざまな料理に使え、私たちにとって
身近な食材の一つともいえる「卵」。

香川県は関西圏の大消費地を控えた立地条件と
養鶏に適した気候風土により、昔から養鶏業が盛んです。
今月号では、安全安心・新鮮な卵を消費者のもとに届けるため
努力している生産者や、当JAのグループ会社が行う
取り組みについて、紹介します。



本 社 香川県観音寺市池之尻町50番地
西讃事業部 TEL0875-25-1411

高松事業部 香川県高松市香南町由佐236番地
TEL087-879-7181

URL <http://www.jafood-s.com>

香川県の鶏卵生産量は全国で13位。人口100万人足らずの県に、
鶏は約500万羽います。高齢化と
後継者不足で生産農家の戸数は年
々減っていますが、規模拡大が進み、
飼育羽数は減っていません。養鶏業
は全国的に企業経営が増えていますが、
家族で頑張っている農家もい
ます。

(株)JA香川県フードサービスは、
生産者が採卵した卵を日量約60トン
集荷し、商品として市場に出荷する
までの重要な役割を担っています。

当社は平成25年10月に、旧西讃コーポ食品株と旧農協鶏卵株が合併して設立した会社です。西讃事業部(観音寺市)と高松事業部(高松市香南町)で、卵工場。(GPセンター)を稼働しています。

GPセンターでは、養鶏農家から集荷した卵を洗浄し、卵殻を殺菌して、規格外の汚れやヒビなどがあるものを取り除きます。2L、L、Mなどサイズごとに分け、パックや箱に詰めて出荷します。また、除去された卵は自社の液卵工場で液卵に加工して販売しています。

当社ではISO9001を取得するとともに、令和元年12月にはHACCP(ハサップ)に沿った衛生管理に取り組み、食品安全マネジメント協会JFSS-B適合証明を受けるなど、衛生管理を徹底しています。日



(株)JA香川県フードサービス
西讃事業部 西讃GPセンター

山田 祐介センター長
に聞きました。

日々の食生活に欠かせない「卵」の安全・安心な流通を担う「GPセンター」の役割とは?



(株)JA香川県フードサービスの商品の数々。
オリーブオイル、竹酢粉末などを飼料に使用した、ビタミンEが豊富なブランド卵「らりるれ卵卵」と「オリーブの輝き」は赤卵、「オリーブの瞳」はピンク卵です。いずれも「香川県産オリーブ関連商品認証」を取得しました。県内のスーパーなどで好評販売中です

本では卵を生で食べますから、細心の注意を払っています。火を通すのであれば、流通もしやすいのですが、生食の文化があることから、より安全な卵が流通しているとも言えますね。とりわけ、卵の鮮度には気をつけていて、いかに素早く処理して物流に載せられるかを工夫しています。自動化できるところは自動化し、人の手に触れないよう機械の目で厳密に品質を維持しています。さらに、サルモネラ菌などの食中毒対策として、定期的に検査を行っています。

そして、在庫を残さずいかに早く販売するか。少しでも新鮮な卵を消費者に届けられるよう努力しています。

「健康」と「海外」を視野に未来志向の販売戦略を

この50年ほど「卵は物価の優等生」と言わせてきました。その間、生産量の増減などによる卵価(卸売価格)の変動はあっても小売り価格はほとんど変わっていません。

ただ、現在は新型コロナウイルスの影響で、ほかの農業と同様に養鶏業も大変な状況です。インバウンドや外食産業の需要が激減し、家庭での消費は増えても吸収しきれず、卵価は低迷しています。生産者を応援する意味でも、香川県産の卵を毎日、ご家族皆さんで召し上がっていただければうれしいです。

そこで当社では、数年前から香川県産鶏卵の特色を生かし、消費者の皆さんに喜んでいただけるよう、飼料にオリーブサプリなどを使用し、付加価値を付けた「ブランド卵」の開発と販売にも力を入れています。それと、1~2年前から取り組んでいるのが、海外への輸出です。すでに香港へは神戸から冷蔵の船便で出荷しています。

時期、「卵はコレステロールの取り過ぎになる」という説が

広まり、消費が抑制されていました。それが最近では「卵はコレステロールの過剰摂取にはならない」という説になり、卵の消費は一気に増えました。私自身、卵は手軽でコストパフォーマンスもよい、最高の栄養食品だと思っています。

ただ、現在は新型コロナウイルスの影響で、ほかの農業と同様に養鶏業も大変な状況です。インバウンドや外食産業の需要が激減し、家庭での消費は増えても吸収しきれず、卵価は低迷しています。生産者を応援する意味でも、香川県産の卵を毎日、ご家族皆さんで召し上がっていただければうれしいです。

これが“卵工場”!

GPセンターの内部を公開します。

あぐり special



3 洗卵、乾燥

次亜塩素酸ソーダと60°Cのお湯で卵殻を消毒、殺菌し、ブラシで卵殻の汚れを除去します。その後乾燥ブラシとファンで卵の表面を乾燥させます。



6 紫外線殺菌、卵重計量

紫外線ライトで卵殻を殺菌し、機械内部の卵重計量器でそれぞれ個別に卵重を計量します。(2L・L・M・MS・S・2S)



9 搬出

指定パックに詰められた卵が各ライン上に搬出されます。※画像は定重量商品(2L～MS混合商品)



12 保管、出荷

完成した商品を適正温度で一時保管後、出荷します。



2 ライン投入

指定の原料卵をGP選卵機に投入し、容器から供給機で吸い上げ、それぞれコンベアー上に移します。



5 規格外卵除去

汚卵検査装置、自動ヒビ検査装置、異常卵検査装置により、目視では除去しきれなかった規格外卵を判別、除去します。



8 選別、パッキング

検査装置を通過した正常卵は指定サイズ別に振り分けられ、さらに指定パックへ詰められます。



11 最終チェック、梱包

テーブル上に搬出された製品の品質、賞味期限、シール等の不良がないか確認後、指定の容器に梱包し、完成です。



1 原卵搬入

県内の各養鶏場から原料卵(卵殻色は、白・ピンク・赤の3種)が入荷します。



4 目視検卵

洗卵、乾燥した卵を作業員が目視でヒビの入った卵、汚卵、規格外卵を除去します。



7 規格外卵の搬出

各検査装置で検出された規格外卵は正常卵とは別のラインに搬出され、併設する液卵センターで液卵に加工されます。



10 包装作業

各商品に応じてパックラベル、パックシール、個別シール、インクジェット(卵殻に印字)等必要な包装をします。

産みたての「ピンク卵」。透明な卵白、卵黄は濃厚で盛り上がっています。
卵黄は爪楊枝を立てても崩れません

家族で、 養鶏ひとすじ70年。 鮮度と品質にこだわった 自慢の卵です。 澄谷 政志さん(71歳)

【観音寺市植田町】

養

鶏農家の二代目として46年目、両親の代からなら約70年にもなると

いう澄谷政志さん。

6000平方メートルの鶏舎

で約15000羽を飼育し、1日約700

枚の卵を生産しています。1年間では約

255万個、個数(1個約6グラム)に換算すると

約425万個もの卵を出荷しています。

日々の仕事は主に政志さんと妻の幸恵さ

んが二人で担当しています。忙しいときは

は、お母さん(御年98歳!)も協力。また、次

女の依里さんやご主人の政寛さんも手伝い

に訪れ、家族みんなで頑張っています。

養鶏農家の朝は早く、4時30分には鶏舎の水道の栓を開けに行きます。給餌器が自動的に給餌するので、主な作業は集卵です。

1日2回、朝9時30分から12時頃までと、14時30分から16時頃まで集卵作業を行います。ケージで産み落とされた卵がベルトコンベアで運ばれて来るのを拾うのですが、破卵を防ぐためと、鮮度を保つため1日2回の集卵を365日休まず行っています。

また、鶏糞のこまめな除去作業も欠かせません。鶏糞は堆肥にして自作地(米麦)のほか、近隣の野菜農家にも提供しています。

こうして集めた卵は、「株式会社香川県フードサービス」に毎日出荷しています。

鮮度と品質を損なわないよう温度管理された冷蔵トラックで集荷に来るので、安心です。



左から、次女の依里さん、その前に孫の幸春さん、政志さん、幸恵さん。政志さんは品評会で中国四国農政局長賞や知事表彰などの受賞歴も多数という、県内有数の養鶏農家です。幸恵さんも依里さんも若々しくてお肌がキレイ。この日はご不在でしたがお母さんも98歳でまだまだお元気。澄谷家の美と健康のヒケツは卵にアリ?!



現在、最も気を遣うのが鳥インフルエンザなどの防疫対策。澄谷さんの鶏舎でも香川県西部家畜保健衛生所の指導のもと防鳥ネットを張ったり金網の修理をしたり、消毒槽の設置などを施しています

150日齢から160日齢で卵を生み始めます。それから約1年半(680日齢前後)くらいで産卵率が落ちてきたら、新しい鶏と入れ替えます。澄谷さんの鶏舎では日齢が違う4グループを順番に回転させています。

養 鶏業は、設備投資などにも莫大な費用がかかります。澄谷家でも平成3~4年に機械化と増築、そして増羽と大規模な投資をしました。「現在の卵価ではなかなか採算が合わないのが実情です」と政志さん。それでも、愛着と誇りをもつて仕事に打ち込んでいます。

「娘2人を大学まで出して、3人の孫も今年大学と高校に入学し、一番下が5歳です。地域の役職も40年やってこられました。これも養鶏のおおかげです」と胸を張る政志さん。「採卵鶏は、はかない一生ともいえますが、愛情をかけて育てています。生き物ですからね、これが一番! 鮮度がよく安全安心な卵を消費者に届けたい一心で、50年近く頑張っています」と、熱意を語ってくれました。



取材後、依里さんがお手製のプリンを振る舞ってくれました。「若鶏の卵は小さくても栄養が詰まっていて、黄身はお箸でつまんでも壊れません。その黄身を使って、土鍋でじっくり蒸して作ります」というプリンは絶品でした!



来店感謝日おはぎ作り
池田地域女性部(小豆地区)



ちゃぐりんフェスタ
高松南部地域女性部(中央地区)

のない仲間たち。 と、フレッシュミズ部会

JA香川県女性部は、地域を明るくするさまざまな活動を、仲間と楽しみながら行っています。また、40歳代以下のメンバーで構成されるフレッシュミズ部会は、「食」と「農」の活動を中心に楽しく仲間づくりを行っています。今回は、今年度の役員改選によって選出された新部長・新部会長のお二人にお話を伺いました。



ゴミ0(ゼロ)530清掃活動
東讃地域女性部(大川地区)

この度、このような大役を任せられることになり、全く想像していなかったので緊張していますが、2年間の任期を精一杯務めさせていただきたいと思っています。

県域での主な女性部活動は、「ゴミ0(ゼロ)530」清掃活動や安全・安心な地元の農畜産物を使った地産地消料理の普及推進などです。昨年度は、JA香川県合併20周年記念事業の一環として、次世代に伝えるためのオリジナルレシピ集を発行しました。各地域から1つずつ、昔から伝わっている料理や、地域の特産



JA香川県女性部
部長 片山 紀代さん



うらしまキッズ学童保育昼食づくりボランティア
詫間地域女性部(三豊地区)

協同組合活動や女性部活動は、国連の持続可能な社会を築く目標「SDGs」と非常に近いといわれています。たとえば、数年前に始めた支店などで「グリーンカードン」は節電にもなり、環境により取り組みです。また、「食品ロスを減らす」ために、家庭菜園などで余った野菜を持ち寄り

品を使った料理を紹介したもので、部員全員に配付しました。さらに、各地域では地元の特色を生かしたバラエティー豊かな活動を開催しています。持技を持っている部員が講師になって活躍することもありますよ。私の地元(川島支部)では、みそや豆腐、焼き肉のたれなどを作っています。皆さん喜んでくれて、「これを作りたいから女性部に入ったわ」という方もいます。

支店協同活動などで活用できないかという提案が部員からあり、検討しているところです。

定年退職などで時間の余裕ができる、女性部に入ってくれる方も多いです。この世代には親の介護問題を抱えている方も多いですね。部員の中には同様の悩みを持つ方や介護経験者も多いので、一人で悩むより、たまにはワイワイと語り合ってストレス解消をしてもらえればと思います。

本年度は、新型コロナウイルスの影響でイベントなどがほとんど開催できず厳しい状況ではあります。が、部員同士が知恵を出し合って、先輩が築いてきたものを壊さないように守り、そのうえで半歩でも前に進めればと思っています。

**オリジナルレシピ集
「伝えよう 繋げよう かあちゃんの味
～つくってんまい たべてんまい おいしいでえ～」**



小学校への雑巾寄贈
丸亀地域女性部(仲多度地区)

アイディアフーズホウナン加工品作り
豊南地域女性部(豊南地区)



JAグループ感謝祭での加工品販売
綾坂地区女性部(綾坂地区)



ともに地域を笑顔にする、かけがえ JA香川県女性部

JA香川県女性部は、
SDGsに取り組んでいます。

SUSTAINABLE GOALS



フレミーズは子育て中の方が多いので、親子で参加できる「食」と「農」の活動を年間通して開催しています。「ちゃぐりんフェスタ」や「親子料理教室」など、女性部の先輩方に指導していただきながら一緒に楽しむ機会もありますよ。

各地域の活動は、部会員同士でやりたいことを相談して決めていきます。今は新型コロナウィルスの影響でなかなか実行できませんが、無料通信アプリ「LINE(ライン)」グループでつながって情報交換しています。

楽しい活動をすると、メンバーが友人に声をかけてくれ、口コミで部会員の輪が広がっています。JA女性部もフレミーズも農家の方限定ではありません。誰でも入れるので、「みんなでワイワイしよう」と気軽に気持ちで入ってきてほしいですね。

今回、県域でのフレッシュユミズ部会(通称:フレミーズ)になりますが、責任を持ってやりとげたいと思います。



JA香川県女性部
フレッシュユミズ部会
部会長 奈良 知美さん

JA香川県女性部
12,896人(令和2年3月末現在)
うちフレッシュユミズ部会170人
昨年5月末から474人の
新規加入がありました。



功させ、他県のフレミーズ部会員に「香川ついいね!」と言つてももらえるよう、部会員の皆さんと協力して頑張りたいです。

現在、フレミーズ部会員大募集中です。私たちと一緒に活動してみませんか。



親子でこだわりの親子丼作り
JA香川県女性部フレッシュユミズ部会

今年は「中四国地区JA女性組織フレッシュユミズ交流集会」が香川県で開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で来年9月に延期となりました。今の目標はこれを成

女性部の仲間になりませんか?

- 農家でなくても、組合員でなくても入れます。
- 年齢制限はありません。
(~40歳代の方へはフレッシュユミズ部会への入会をおすすめしています)。
- 年会費は、500円(活動によっては別途費用がかかるものもあります)。

お問い合わせ・お申し込みは、最寄りのJA香川県支店・出張所・女性部役員までお気軽にどうぞ!



女性部理事の皆さん(写真前列左から福本道代副部長、片山紀代部長、上川祥代副部長、後列左から則久育葉理事、香川芳子理事、池添浩子理事、フレッシュユミズ部会長の奈良知美理事
[フレッシュユミズ副部会長の寒川奈々理事は、取材当日は不在でした])

今月は

ホウレンソウ

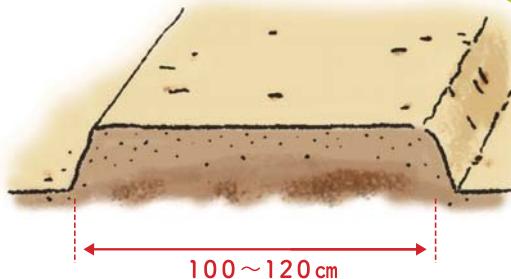
(秋まき)



1 畑の準備

畠全面に堆肥を1m²当たり2~3kg、苦土石灰を1m²当たり120g、元肥として化成肥料を1m²当たり80~100gを施す。

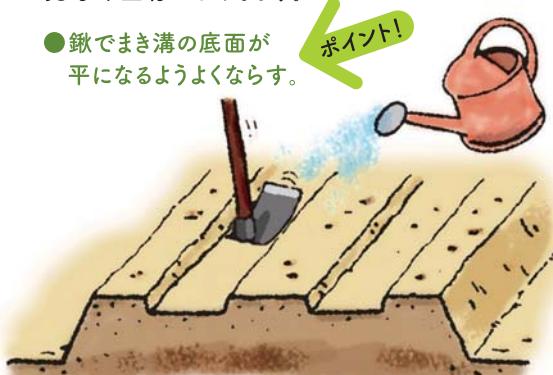
- 排水の悪いところでは、畝を高めにする。 **ポイント!**



2 種まき

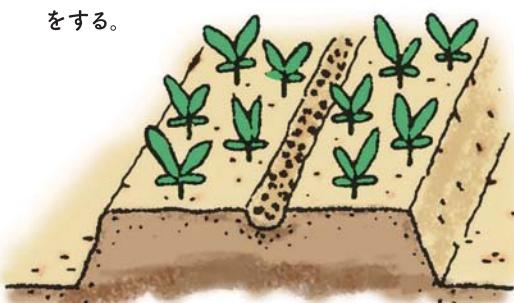
鍬幅に浅くまき溝をつける。種まき前に十分に水をやる。1~2cm間隔に種をばらまく。まき溝の底面が平らで覆土の厚さが均一なら発芽や生育がよくそろう。

- 鍬でまき溝の底面が平になるようよくならす。 **ポイント!**



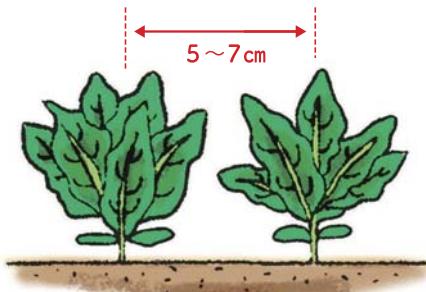
3 間引き・追肥

本葉1枚のころに2~3cmの株間に間引き、条間に1回目の追肥(化成肥料を1m²当たり50~60g)をする。



- 間引きの株間が狭すぎると軟弱徒長し、葉色が淡く、葉肉の薄いものになってしまう。 **ポイント!**

本葉3~4枚のころ、株間を5~7cmにする。
1回目と同様に2回目の追肥をする。



4 収穫

晩秋まきを除けば、種まき後、45~70日で収穫する。



JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。
ホームページ <http://www.kw-ja.or.jp/>

JAグループ

